



油圧・空気圧のシステム及びその機器－ 図記号及び回路図－第2部：回路図

JIS B 0125-2 : 2018
(ISO 1219-2 : 2012)
(JFPA/JSA)

平成30年3月20日改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	酒井 信介	東京大学
(委員)	伊藤 弘	公益財團法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター
	宇治 公隆	首都大学東京(公益社団法人工木学会)
	大石 美奈子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	大瀧 雅寛	お茶の水女子大学
	奥田 慶一郎	一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	奥野 麻衣子	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
	金丸 淳子	公益財團法人共用品推進機構
	鎌田 実	東京大学
	河村 真紀子	主婦連合会
	佐伯 洋	一般社団法人日本鉄道車輌工業会
	椎名 武夫	千葉大学
	高田 祥三	早稲田大学
	高増 潔	東京大学
	千葉 光一	関西学院大学
	長井 寿	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	長田 三紀	全国地域婦人団体連絡協議会
	中村 一	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	奈良 広一	独立行政法人製品評価技術基盤機構
	西江 勇二	一般財團法人研友社
	福田 泰和	一般財團法人日本規格協会
	横徹 雄	東京都市大学
	三谷 泰久	一般財團法人日本船舶技術研究協会
	棟近 雅彦	早稲田大学
	村垣 善浩	東京女子医科大学
	山内 正剛	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所
	和迩 健二	一般社団法人日本自動車工業会

主務大臣：経済産業大臣 制定：平成13.3.20 改正：平成30.3.20

官報公示：平成30.3.20

原案作成者：一般社団法人日本フルードパワー工業会

(〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館 TEL 03-3433-5391)

一般財團法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田3-13-12 三田MTビル TEL 03-4231-8530)

審議部会：日本工業標準調査会 標準第一部会（部会長 酒井 信介）

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課（〒100-8901 東京都千代田区霞が関1-3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 一般規則	2
4.1 表示	2
4.2 書式	3
4.3 配置	3
4.4 機器	4
5 油空圧回路内の機器の識別のための規則	5
5.1 機器及びホースアセンブリの識別コード	5
5.2 ポートの識別	6
5.3 配管の識別コード	6
5.4 任意の配管用アプリケーションコード	7
6 回路図上の技術情報	8
6.1 全般	8
6.2 回路の機能	8
6.3 電気機器用記号	8
6.4 機器	8
7 補足資料	11
8 回路図の例	11
9 規格適合表示	11
附属書 A (参考) 機器及びホースアセンブリの識別コードの各部分間の関係	12
附属書 B (参考) 油圧回路図の例	13
附属書 C (参考) 空気圧回路図の例	16
附属書 D (参考) 潤滑回路図の例	19
附属書 E (参考) 部品表の例	21
参考文献	22
解 説	23

まえがき

この規格は、工業標準化法第14条によって準用する第12条第1項の規定に基づき、一般社団法人日本フルードパワー工業会（JFPA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、**JIS B 0125-2:2001**は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

JIS B 0125の規格群には、次に示す部編成がある。

JIS B 0125-1 第1部：図記号

JIS B 0125-2 第2部：回路図

日本工業規格

JIS

B 0125-2 : 2018

(ISO 1219-2 : 2012)

油圧・空気圧のシステム及びその機器— 図記号及び回路図—第2部：回路図

Fluid power systems and components—Graphical symbols and circuit
diagrams—Part 2: Circuit diagrams

序文

この規格は、2012年に第2版として発行された ISO 1219-2 を基に、技術的内容及び構成を変更することなく作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある参考事項は、対応国際規格にはない事項である。

1 適用範囲

この規格は、JIS B 0125-1 に規定する図記号を用いて油圧・空気圧システムの回路図を描くための主要な方法について規定する。

この規格は、油圧・空気圧システムに附随して使用する冷却システム、潤滑システム、冷却潤滑システム及び気体を用いるシステムの回路図にも適用する。

回路図の例を附属書 B～附属書 D に示す。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 1219-2:2012, Fluid power systems and components—Graphical symbols and circuit diagrams—
Part 2: Circuit diagrams (IDT)

なお、対応の程度を表す記号 “IDT” は、ISO/IEC Guide 21-1 に基づき、“一致している” ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0125-1 油圧・空気圧システム及び機器—図記号及び回路図—第1部：図記号

注記 対応国際規格：ISO 1219-1, Fluid power systems and components—Graphic symbols and circuit
diagrams—Part 1: Graphic symbols for conventional use and data-processing applications

JIS B 0142 油圧・空気圧システム及び機器—用語

注記 対応国際規格：ISO 5598, Fluid power systems and components—Vocabulary

**JIS B 8356-8 油圧用フィルタ性能評価方法—第8部：フィルタエレメントのろ過性能試験（マルチパ
ステスト法）**

注記 対応国際規格：ISO 16889, Hydraulic fluid power—Filters—Multi-pass method for evaluating
filtration performance of a filter element